

令和8年度生野区多文化共生共創プロジェクト連携事業者募集にかかる
選定結果について

企画提案書の提出を受け付けた1社について、学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果をもとに、次のとおり協定締結予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和8年度生野区多文化共生共創プロジェクト連携事業者募集

協定締結期間 協定締結日から令和9年3月31日まで

ただし、令和9年3月31日までの間に、共創チームが設置された場合には、その設置日をもって本協定はその効力を失うものとする。

2 選定した協定締結予定事業者

特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと

3 公募期間

令和8年1月22日から令和8年2月20日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

氏名	所属・役職
酒井 敦	社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会 事務局長
大和 里美	大阪経済大学 国際共創学部 教授
山納 洋	大阪ガスネットワーク（株） エネルギー・文化研究所 所長代理

(2) 有識者会議の開催日

令和8年1月9日から令和8年1月15日（第1回）、令和8年3月16日（第2回）

(3) 審査基準

評価項目	審査内容	配点
事業計画・方針	・本連携の目的等を十分に理解し、課題解決に資する方針や創意工夫等が盛り込まれているか。 ・十分な専門的知識やノウハウ、企画力等を有し、連携事項を効果的・効率的に行うことができる能力を有しているか。 ・具体的かつ実現性の高いスケジュールとなっているか。	20点
企画内容	・企画内容の実現可能性は高いか。	40点

	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業目的につながるような事業が計画されているか。 ・具体的な成果に結びつくような提案となっているか。 	
当区との連携	・連携事項の実施にあたって当区との緊密な連携が可能か。	20点
継続性	・中長期的（3～5年）な視点で連携事項を継続実施できるか。	10点
地域特性・先駆性・先進性	・生野区の地域特性を理解し、それを生かした先駆的かつ先進的な連携事項となっているか。	10点
合計（委員1名あたり）		100点

ア 審査にあたっては、令和8年度生野区多文化共生共創プロジェクト連携事業者選定会議（以下「選定会議」という。）において、上記の審査基準に基づき、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、全委員の平均評価点により、最優秀提案事業者を選定する。

なお、その評価点数が全委員の平均で60点に満たない場合は、選定対象とはしない。

イ 全委員の合計点が最も高い提案者が2名以上（同点）の場合

- ・ 「企画内容」項目合計の得点が高い者を受注予定者とする。
- ・ 「企画内容」項目合計の得点と同じ場合は、「事業計画・方針」項目合計の得点が高い者を受注予定者とする。
- ・ 「事業計画・方針」項目合計の得点も同じ場合は、「当区との連携」項目合計の得点が高い者を受注予定者とする。

ウ 合計点が最も高い提案者の評価の平均が100点満点中60点未満の場合は、受注予定者として選定しない場合がある。

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと

(5) 審査結果（有識者委員の評価の平均）（小数点第2位四捨五入）

評価項目	審査内容	提案者 A
事業計画・方針	<ul style="list-style-type: none"> ・本連携の目的等を十分に理解し、課題解決に資する方針や創意工夫等が盛り込まれているか。 ・十分な専門的知識やノウハウ、企画力等を有し、連携事項を効果的・効率的に行うことができる能力を有しているか。 ・具体的かつ実現性の高いスケジュールとなっているか。 	16.7点

企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企画内容の実現可能性は高いか。 ・本事業目的につながるような事業が計画されているか。 ・具体的な成果に結びつくような提案となっているか。 	32.0 点
当区との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・連携事項の実施にあたって当区との緊密な連携が可能か。 	17.3 点
継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的（3～5年）な視点で連携事項を継続実施できるか。 	7.3 点
地域特性・先 駆性・先進性	<ul style="list-style-type: none"> ・生野区の地域特性を理解し、それを生かした先駆的かつ先進的な連携事項となっているか。 	8.7 点
全体平均		82.0 点

(6) 最優秀提案事業者の選定理由

- ・ 多文化共生に関する様々な取組実績と知見を有しており、実現可能性の高い事業提案内容になっている。
- ・ 生野区内での活動実績や行政機関との連携実績もあることから、生野区役所とのスムーズな連携が期待できる。

(7) 附帯意見

- ・ 資金調達及び運営体制の継続性について懸念される。地域との中立性にも配慮し、この事業に取り組んで欲しい。